



洗心

令和5年度入学式号

令和5年4月7日発行

発行所

近畿大学附属

新宮高等学校

中学校

入学おめでとう

校長 池上博基



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

この自然豊かな紀南地方で、本格的な春を感じさせる今日のよき日に、令和五年度、近畿大学附属新宮高等学校・中学校入学式を挙行できますことを、心から感謝申し上げます。

本校は昭和三十八年、近畿大学創設者、初代総長世耕弘一先生が、自らの生誕地新宮に創設された近畿大学の附属学校です。弘一先生は「学問だけでは世の中は渡れない。人格が必要である。まず人から愛され、その上で豊かな教養学問が身に付けば、当然ながら、周りから信頼され尊敬される。人格という器に学問を詰め込むことが大切である。」「心を中心として充実すると、姿かたちも整ってくる。あれはこの学生かといえば近畿大学の高校生

だと、姿かたち、行儀作法がよいといって後姿だけで判る。」と述べています。生徒はもちろん、われわれ教職員も、どのような場でも誰にでも、あれは近畿大学の教職員だと言っていただけでも研鑽を積むことが必要であると考えます。この教育理念をもとに、近畿大学は「実学教育」と「人格の陶冶」を建学の精神とし、附属学校に校訓として「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人になろう」を掲げています。

さて、生徒の皆さんに、本校の教育に対する考えを一つお話ししたいと思います。

高校三年生の看護師希望の生徒に受験対策の面接指導をする際、「あなたにとって理想的な看護師とはどのような看護師ですか?」と問いかけます。多くの生徒は「専門的知識に秀でていること」「患者さんの立場で考え行動できること」「コミュニケーション能力を持っていること」等の回答が返ってきます。もちろん間違いはありません。その時、生徒に二人の言葉を紹介しています。

イギリスの看護師フローレンス・ナイチンゲールの「世界中で看護ほど平凡なものとはほど遠いもの、つまり自分が経験したことのない他人の気持ちをわかる力が求められるものはない。」という言葉と、アメリカの看護師ヴァージニア・ヘンダーソンの「看護師の役割は、患者さん自身があきらめず、その時に持てる最大限の気力と体力を行使し、頑張っただけになろうという気持ちをしっかりと持てる環境づくりをすることである。」という言葉です。

これは教育の世界、つまり学校にも通用します。教師は自分が考えもしなかった価値観を持つ生徒、教師自身が経験しなかったことで喜んだり悲しんだりする生徒など、さまざまな個性を持つ

生徒に対して、対応する必要があります。つまり自分が経験したことのない生徒の気持ちをわかる力が求められます。また、生徒一人ひとりの尊い個性を知ること、少し上の目標を示し、それに向かつて生徒が主体的に自ら頑張ろうとする環境作りができる教師力を身につけることが必要不可欠だと考えます。教師にとつて、専門的知識に秀でること、生徒目線の価値観が理解できること、コミュニケーション能力に長けること、これらは生徒が主体的に学問するための環境づくりの一要因であり、教師としての理想ではなく必要不可欠なものと考えます。これがわれわれ近大新宮の教育に対する考え方の一つです。

新入生の皆さんは数ある学校の中から、自らの夢の実現にむけて、本校への入学を選んだものと理解しています。紀南地方唯一の私立進学校で学ぶ喜びと誇りを持つことを期待します。しかし、いじめをはじめ、人の心を傷つけること、人格を軽視すること、これは絶対に許しません。そのときは残念ですが、制服を脱いでいただかなくてはなりません。

最後になりましたが、保護者の皆様、大切なお子様をお預かりいたしました。我々教職員は、生徒一人ひとりの大切な個性を尊重し、生徒が自ら考え、自ら学習し、自ら進路目標を勝ち取るための環境を整えることに全力で取り組みたいと考えています。保護者の皆様におかれましても、本校の教育方針を深くご理解いただき、学校がより積極的に生徒の教育に専念できますよう、ご協力をお願い申し上げます。

そして、三年後、六年後の高校卒業式に、本日入学した137名全員が、充実感・達成感に満ちた笑顔で参加できることを心から願ひ、式辞とします。

在校生代表 歓迎の言葉

三年E組 梅崎光

暖かい日差しが木々の芽吹きを助け、爽やかな風と、この近大新宮から見える美しい海の輝きが春の訪れを感じさせてくれる今日この日に、入学を迎える新入生の皆さん、保護者の皆さま、ご入学おめでとうございます。在校生を代表して心からお祝い申し上げます。

さて、皆さんは新しく始まる中学生活、高校生活にどのような気持ちを抱いているでしょうか。これまでとは異なる環境や、難しくなる勉強に対して不安や悩みがあるかと思いますが、中学生は初めて着る制服に胸を躍らせるとともに、友達ができるかなと心配していると思います。高校生はこれまでとは違い、義務教育ではありません。決められた道を歩くだけでなく、自分自身で決断し行動する必要があります。しかし近大新宮に入学することを自ら選択し、入学するために努力を惜しまなかった皆さんならきっと乗り越えていくことができるでしょう。

皆さんが選んだここ近大新宮には様々な魅力があります。中高一貫コース、アグレッシブコース、フロンティアコースの三つのコースがあり、それぞれの個性や特色を生かした活動が行われています。文化祭や体育祭などの学校行事では、この三つのコースが協力し合い、学校全体で作り上げるイベントはお互いが交流できる機会でもあり、とても楽しくすばらしいものです。

また中学生と高校生が同じ校舎で学び合えることも魅力の一つです。中学生であれば「先輩の真似をして」、高校生であれば「中学生のお手本として」という意識を持つことができ、良い刺激を与え合うことで精神的な成長にもつながります。

さらに私が感じている一番の魅力は、「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人になろう」という本校の校訓です。一人ひとりが日々の実践の中でこの意味を追究し進化させることで、いかなる場合でも人間として正しい判断ができるよう自らを鍛錬することができます。高校生活を送る上で、皆さんにはこの「愛、信、敬」の三文字を大切にしてほしいと思います。

世界遺産やたくさん文化人を輩出している新宮市は近畿大学の創設者、世耕弘一先生が生まれ育った土地でもあります。たくさん自然や文化に触れることのできる土地で、附属高校という利点をしっかり活かし、勉強や部活動、学校行事で様々な経験を積み、たくましく成長して欲しいと思います。

今、皆さんは期待や不安など、様々な気持ちで胸がいっぱいだと思います。私も二年前、同じ気持ちだったことを覚えています。しかし、近大新宮で過ごした二年間は、私に良い変化をもたらしてくれました。これからの三年間、六年間は皆さんの人生の礎となり、皆さんのさらなる飛躍を約束してくれるでしょう。

皆さんの学校生活が輝かしいものになることを願い、歓迎の言葉をさせていただきます。



コース。担任の先生方から

中高一貫前期コース主任 畑中 良太



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
今年度、中高一貫前期コースの主任をさせていただくことになりました。この出会い・ご縁を大切に、この成長著しい時期のみなさんに関わらせてもらうことを喜びに感じながら、みなさん一人ひとりが六年間充実した学校生活を送れるようサポートしていきたいと思えます。中学生の時期は、身体も大きくなりますがいろいろな能力や心も大きく成長する時期でもあります。失敗を恐れずいろいろなこと挑戦して、喜びや悔しさ、そして感動をいっぱい経験し、心も体も大きく成長してほしいと思えます。
頑張っていきましょう。六年間どうぞよろしくお願ひします。



中学一年A組 担任 植野 直紀



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから始まる中学校生活のスタートを共に切れることを心から嬉しく思います。これから始まる中学校の三年間では勉強や部活動をはじめ、きっとたくさんの変化があることと思えます。「素直な心」を大切にして心身共に成長していきましょう。中学校生活では自分の好きなことや、夢中になれるものを、新たな仲間とたくさんすることにチャレンジしながら見つけてほしいと思えます。皆で楽しみ、時に悩みながらも三十三人全員が一丸となり頑張っていきましょう！
私ができる限りのサポートをしますので、どうぞよろしくお願ひします。



中高一貫後期コース主任 榎本 圭吾



ご入学おめでとうございます。
近大新宮中学校での三年間を経て、いよいよ高校生活のスタートですね。中高一貫後期コースのスタッフ一同、君たちの入学を心待ちにしていました。後期コースのテーマは「自立」です。自分で考え、自分で判断し、自分で行動を起こす生徒になっていてもらいたいと思えます。我々は君たちから徐々に手を離し、目を離し、それでも心は離さずに、最後までスタッフ全員でサポートします。



高校一年A組 担任 吉峰 幸寛



高等学校へのご入学おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。

先日の修了式の感動の余韻がまだ残っているかと思いますが、いよいよ高校生活の始まりです。新鮮な気持ちを大切にしながら、持ち前のパワフルな行動力でこれからも明るく前向きに進んでいってほしいと思います。

私自身、高校生の担任をするのは十五年ぶりです。この学年団は中学一年生からの持ち上がりで四年目となりますが、私も今とても新鮮な気持ちです。今後は高校生の担任であることを意識してみなさんと接し、最新の情報を取り入れながら、より良い学校生活が送れるように学力面、生活面のサポートをしていきます。共にがんばっていきましょう！

努力を継続していくと、必ず良い結果が生まれると私は信じています。回り道をいとわず、「なりたいたいもの」に対するアンテナを張りながら、進路を切りひらいていく楽しさを味わってほしいと思います。一年間どうぞよろしくお願いたします。

アグレッシブコース主任 小西 統



高校一年C組 担任 田垣内 洸允



高校一年C組のみなさん、ご入学おめでとうございます。新しい学校で高校生活を送ります。自分で考えて行動することがどんどん増えていきます。その中には悩むことも多くあるでしょうが、いっぱい悩んでください。それが成長に繋がるはずです。高校生活を一緒に頑張っていきましょう。



フロンティアコース主任 大石 泰義



新入生の諸君、ご入学おめでとうございます。そしてフロンティアコースへようこそ！

ところで諸君は、「フロンティア」とは何か、知っていますか？それは、アメリカ合衆国の西部開拓時代に未知の地域と開拓された地域の境界線となったところを言います。

さあ、これからこの近大新宮で、自分のなかにある可能性を秘めた未知の領域に足を踏み出してください！

これからの諸君の活躍を心から期待しています！



高校一年D組担任 榎木谷 道子



フロンティアコース一年D組の皆さん、ご入学おめでとうございます。

いろいろな学校から入学してくる皆さんは、どんな出会いがあり、どんな学校生活なのか、ワクワクしている人、不安な人、皆さんそれぞれの思いがあります。私も皆さんと、どんな学校生活を送れるのかワクワクしています。一年D組は、そんなお互いの気持ちに寄り添い、助け合える仲間であってほしいと思っています。私も皆さんがこの学校生活を楽しく送れるように、支えていきます。

一年間よろしくお願ひします。



高校一年E組担任 池田 大地



新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

この近大新宮に入学したということは、夢と希望を持っていると思います。その夢と希望を実現できるように充実した高校生活を送れるように頑張っていきましょう。私も一生懸命サポートしていきます。そして、私も皆さんと同じ近大新宮の一年生です。

近畿大学創設者、世耕弘一先生の出身地である新宮で、近畿大学の歴史や伝統も含め、いろいろな一緒に学んでいきましょう！
よろしくお願ひいたします。

